

【2016年度の総括】

① 収支状況（表中の単位：千円）

決算見込み		予算比 (%)	前年比
収入	56,934	94.6	↓
支出	59,007	99.0	↑
経常収支差額	-2,073		↓

評価：下半期から稼働率が上がらず予算達成には至っていない、入院・入所などによる利用停止・中止者が多かったのが稼働率低下の原因である。



② 職員配置と研修（職員数は2017年1月現在）

正職員3名 契約職員2名 非常勤職員10名

下半期からは主任不在という形で人件費の抑制は図れた。また非常勤職員による相次ぐ退職で、その後の補充はできていない。日々のミーティングの中で支援方法や視点の気づきなど見直していている。

③ 事業内容

人員不足の中、運転業務や記録などパート業務を拡大することにより人員不足の所はカバーできた。今年度の新規利用者数は24名、利用中止・停止者は25名と新規利用者は例年通りの人数であるが、利用中止・停止者は例年より倍以上になっている。入院・入所はもちろんのことご逝去された方も多いのが理由となっている。なごみに行きたいと思ってもらえるような関わりを続けていき、可能な限り在宅で暮らせるように支援を続けていく。

【2017年度の計画】

① 予算案のポイント

費目	予算(単位:千円)	前年比	算出根拠・購入物品など
収入	57,600	↓	介護度の低下は見られるものの稼働率の回復を目指す
支出	54,964	↓	諸経費の抑制に努める

② 主課題

デイサービスは生活の延長の場であるため、「自分で出来るところはして頂くという視点」と「楽しみを持った所」という2方向からの視点が必要である。その視点を持って利用者に関わり、稼働率の向上を図る。

③ 年間事業計画（予定）

4月	花見	10月	外食
5月	端午の節句	11月	外食
6月	保育所交流会	12月	クリスマス会
8月	夏祭り	1月	新年会
9月	敬老週間	2月	節分